

## 「世界かんがい施設遺産」に<sup>さいこうじのそすいろ</sup>西光寺野疏水路が登録されました

令和6年9月3日にオーストラリアで開催された国際かんがい排水委員会の第75回国際執行理事会において、<sup>さいこうじのそすいろ</sup>西光寺野疏水路（市川町、福崎町、姫路市）が、新たに「世界かんがい施設遺産」として認定・登録されました。

### 《<sup>さいこうじのそすいろ</sup>西光寺野疏水路の概要》

<sup>さいこうじの</sup>西光寺野地区は、神崎郡南東部（福崎町）及び姫路市北部に位置し、荒れた台地で農業用水の確保が困難でありましたが、明治以降、先人たちの開墾・ため池の築造・用水路の整備等たゆみない努力により300haを超える広大な水田地帯が誕生しました。

<sup>さいこうじのそすいろ</sup>西光寺野疏水路（市川町、福崎町、姫路市）は、総延長約8.8kmに及び、この間に水路トンネル、水路橋、サイホン工等の複雑な工事のほか、併せて非かんがい期に地区内に貯水するため池5箇所の新增築工事が約3年の歳月をかけて行われ、大正4年に完成しました。

現在、疏水路・ため池を活用したウォーキングの開催や開発の歴史が小学校の副読本として活用されるなど、<sup>さいこうじの</sup>西光寺野台地とその先人たちの100年以上の歴史が地域に脈々と受け継がれています。

### 《<sup>さいこうじのそすいろ</sup>西光寺野疏水路の昔と今》



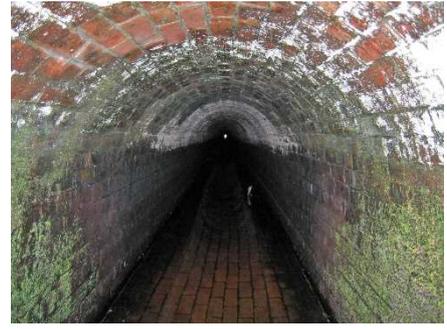
橋道水瓦煉前山福妙  
建設当時の煉瓦造りの水路橋



四十七百二長延 口出道歴歴七第路水疏  
山を貫く建設当時の水路トンネル



山の中腹を流れる現在の疏水路



現在も残る煉瓦造りの水路トンネル



疏水・ため池を巡るウォーキングの開催

### 「世界かんがい施設遺産」制度

- かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解醸成を図るとともに、かんがい施設の適切な保全に資するために、歴史的なかんがい施設を国際かんがい排水委員会が、認定・登録する制度で、平成 26 年度に創設。
- 令和 5 年度末時点で、アスワンダム（エジプト）など世界 19 カ国 161 施設（うち国内 51 施設）が認定・登録されている

(問い合わせ先)

中播磨県民センター 姫路土地改良センター 農村整備課 TEL 079-281-9368  
兵庫県農林水産部 農地整備課 農村計画班 TEL 078-362-3429